



特集

ヤマハで身につく
いろいろなチカラ

生モ、
だよ

ヤマハ音楽教室幼児科
保護者向け情報誌

自然と音感が
幼児科を通じて



歌が大好きだった
幼少時代

「2つ年上の兄がヤマハ音楽教室に通っていたのがきっかけで、幼児科の前のおんがくなかよしコースから小学5年生まで、ヤマハ音楽教室に通いました」と木原さん。

お兄さんは家で楽しそうに練習していたそうですが、木原さんは「今もそうなのですが、コツコツと楽譜を読むといったようなことはしないタイプ」。

毎日、音を聴きながら、こんな感じだったかな? と曲をマ

スターしていったとか。そのため、耳コピが得意になったとい

ただ、「小さいころから歌を仕事にしたいとは思っていたので、もっと真面目に練習をしておけばよかった」とも。

小学生の頃は、楽器を弾くというよりはむしろ「歌が大好きだった」と言います。高学年ぐらいになると、音楽の授業でも恥ずかしくて歌わなくなる男子児童が多いなか、「歌っているほうが楽しいし、中学校の合唱コンクールも、しっかり声を出して歌うタイプでした」。

PRIMARY
FRIENDS
OB&OG
INTERVIEW

ヤマハ音楽教室
OB&OGインタビュー
木原瑠生さん
歌手・俳優

MESSAGE FROM PURATOMO

ヤマハ音楽教室の願い

保護者も一緒に楽しんで

幼児科のレッスンでは
保護者の方の同伴をお願いしています。

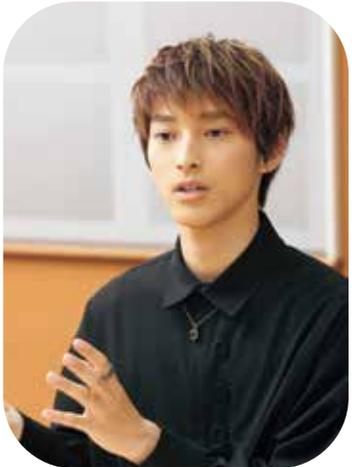
その理由は、保護者の方が音楽を心から楽しんでいる姿を見て子ども自身が安心してレッスンに参加することができ、音楽がもっと好きになるからです。

またご家庭で、一緒にレッスンを思い出して繰り返し練習することで、より音楽を深く感じるできるようになります。

子どもたちが音楽に興味をもち、音楽を心から楽しめるようになるためにも保護者の方の存在は欠かせないものなのです。

ぶらトモってなあに?

みなさん、こんにちは。「ぶらトモ」は幼児科のお母さんお父さんたちと身近になりたい、仲よくなりたいという想いで2014年に発行されました。「ぶらいまりー」のともだちだから略して「ぶらトモ」です。よろしくお願いします!



RUI KIHARA

*

1998年生まれ、東京都出身。歌手、俳優。劇団番町ボーイズ☆、銀河団、Love Harmony's, Inc.、Night Ravensのメンバー。2020年、『スーパー戦隊シリーズ 魔進戦隊キラメイジャー』でキラメイイエロー／射水為朝役として出演。2022年2月には「白シャツ男子×劇団番町ボーイズ☆」写真集発売。現在はYouTubeのヤマハJOCチャンネル「音楽ヒーロー・ヒロイン 奏でるジャー」にて、俳優の小宮璃央さんとともに、MCを担当中。



中学1年生の合唱コンクールの時には、指揮を担当したこともあるそうです。

また、中学時代に友人たちとカラオケに行くと、「歌がうまいね」と言われることも多く、漠然と東京ドームや大きいライブ会場で歌ってみたいと思うようになったそう。

中学2年生の時にオーディションに応募

小中学校時代は、野球に熱中し、一時はプロ野球選手になりたいと思ったことも。

しかし、音楽好きの母の影響もあり、小学校高学年のころからさまざまな日本のアーティストの歌を聴くようになり、芸能界に憧れる気持ちが芽生えたそう。

特に「EXILEのATSSHIさん」に憧れて、エンターテイナーになりたいと気持ちを

固めた」といいます。

そこで中学校時代は、ダンスレッスンとボイストレーニングのスクールに通い始めます。

さらに高校入学後は、ダンス部にも入部。しかし、スクールと学業の両立が難しく、高校2年生の時に歌1本に絞ることに決めました。

そして、初めて大勢の人の前で歌ったのは、高校の文化祭でのこと。

「すごく緊張しましたが、ちょっと歌っただけで、ウワーッと盛り上がりすぎて、それがとてもうれしかったです。少し大げさですが、自分にも価値があるというのを感じ、少なからず期待されているんだということを自覚しました」。

高校2年生の時に、現在所属している事務所のオーディションを受け、劇団番町ボー

イズ☆の候補生に選ばれた後に、翌年には正式メンバーに選出。劇団で座長を務めた直後には、「スーパー戦隊シリーズ 魔進戦隊キラメイジャー」のオーディションにも合格し、出演を果たしました。

幼児期に音楽にふれた経験が役立つ

歌の仕事をするようになって、ヤマハで身についたことが、今でも大きく役立っているという木原さん。

例えば歌のレッスンなどで、先生が和音を弾き、みんなで音当てをしたりする際にも、「僕がはわりとすぐに全部一個一個聴き分けて、自分で音を出していることができるんです。それはたぶんヤマハでピアノをやっている音感が身についたおかげだと思います」。

また、歌が好きになれたのも、「小さい頃からのヤマハがあったからだと思います」と木原さんは話します。

最後に幼児期の保護者の方に向けて、木原さんから、アドバイスをいただきました。

「正直、ヤマハに通っていた時は、やめたいと言いつづけていた時もありました。でも、大人になって振り返ってみると、幼児期という人生の中とても大事な時間を音楽と過ごしたことは、貴重な体験だと思っています」。

長く続けていければいいほど、楽しい時ばかりではありません。嫌々やっていると思いが残ってしまうかもしれませんが、どこか好きになるポイントがあると思います。諦めずに頑張ってほしいとキラメイイエローが言っていたと、お子さんに伝えてほしいです(笑)」

ヤマハで身につく いろいろなチカラ

ヤマハ音楽教室では、音楽に
関する力以外にも、
いろいろなチカラが身につきます。
幼児科を経て、今、さまざまな
場所で活躍している
OBOGに、どんなチカラがついたのか
お聞きしてきました！

ADVICE さまざまな力をじっくり育てているところ

ADVICE 目に見えない「生きるための力」を親子で育てていきましょう

ヤ

マハを通じて、音楽以外につく力には、さまざまなものがありますが、特に「自己肯定感、やればできる力、想像力、集中力、協調性」の5つの力が養われると思います。

例えば、音源を聴くことで豊かな想像力がついたり、グループレッスンでは、周囲と合わせるために集中力も培われます。ただ、そのような力が顕著にあらわれてくるのは児童期になってから。

今は、そういった力をじっくり育てているところですから、焦らず、お子さんに共感の声をかけしながら、親子でレッスンを楽しんでもらいたいと思います。



三重県 村井楽器
森本 敦子 先生

もりもと あつこ / 自身も幼児科出身。レッスンでは生徒一人ひとりとのコミュニケーションを大切にしているそう。

幼

児期は、生きるために必要な土台の力が作られている時期。

保護者の方は、練習をしない、曲が弾けないという状況に目がいきがちです。が、目に見える結果や効果ではなく、親子で「音楽って楽しい！」「先生は、ピアノを弾けてすごい！」といった気持ちを大切にするといいと思います。

そういった気持ちだが、やがては、社会とのかかわりを持つ力など、生きていくための力を育てることにつながっていきます。

これは他の習い事でも同じ。身体を動かすのが楽しい！新しいことを学ぶのってワクワクする！といった感情が、子どもの心と体を豊かに成長させるのです。



目白大学准教授
荒牧美佐子 先生

あらまき みさこ / 専門は発達心理学。子育て支援、家庭教育、保育の質と子どもの発達との関連性を研究している。



歌はもちろん、表現することの楽しさを知り、舞台上で活躍中

PROFILE

山口りのさん(小4)
劇団ひまわり所属。舞台のほかに、テレビ番組のナレーションなども。

歌

が大好き！で、その理由は「3歳上の兄がヤマハに通っていて。お腹にいる時から、歌を聴いていたから」だそう。

小1までヤマハを続け、今は劇団に所属し、舞台やミュージ



(上) 幼児科時代の先生と。(下) ナレーションのお仕事の収録中。



カルに出演していますが、「想像力を豊かにするレッスンや、発表会で達成感を味わわせてもらったことが今に大きく影響しています」とはお母様より。ヤマハ時代は、レッスンの楽しさ以外に、発表会で拍手をもらうこともうれしかったそう。「舞台を観に来てくれたお客さんが元気になって帰ってもらえるように、歌で魔法をかけてあげたいです」。

OBOGに聞きました

こんないいことが身についた！

楽器を弾くときに必要な集中力を地理オリンピックでも発揮！

PROFILE

第17回国際地理オリンピックで金メダル
乙川文隆さん(高3) 及び文部科学大臣賞を受賞。



幼
児科から始めて、今も個人レッスンに通っており、「毎週月曜日はヤマハの日、というのが生活に組み込まれています」。

小3くらいときには、周囲よりも弾けない自分に気がついて、「そこから「本気」で練習するようになりました。今は、弾きたい曲を選べるので楽しいし、家での練習も習慣化しています」。受験生の今は楽器を弾くことが気分転換にもなっているそう。地理オリンピックで、世界中の高校生と3日間、オンラインで試合をした際には、「こぞというときに「本気」を出せました。それは、楽器を弾くときに養われた集中力のおかげだと思います」。

(右上) 金メダルと賞状。(左上) 日本のメンバーは湯河原に集まってリモートで参加。(左下) 発表会で。

C

Mを見たのがきっかけで、2歳の赤りんごコースから幼児科へ。小1まで通いましたが、「雪まつりのステージで発表したことをよく覚えています」。

ダンスも3歳の時から続けており、今は「コンサドルズ」のトップチームの一員として活躍中。

ダンスをする時には、曲のリズムや特徴をつかんだほうが、より上手に踊ることができますが、「リズム感や、曲のイメージを膨らます力は、ヤマハで培ったことが役に立っていると思います。またメンバー同士で息を合わせることも、グループレッスンから学びました」。

(上) 発表会で演奏中！(下) 試合の合間にチアリーディングでチームを応援。



©2021 CONSADOLE



PROFILE

「北海道コンサドーレ札幌」のチアリーダー。
久保木真理さん(高3) 春からは大学にも進学。

グループレッスンで学んだチーム力がチアリーディングにも！

2

歳からヤマハに通い、幼児科の後はJ専へ。

小1から小3まで創作コースにも通い、コンクールの全国大会に何度か出場する腕前でしたが、「音楽は職業ではなく、趣味として生活を楽しくするためのものにした」と研究者の道へ。

「小学校から理科や算数が好きでした。音楽にも和声や構成など理論的な部分があるので、似ている部分があると思います」。また、曲を弾くときには、背景や作曲者の個性など、さまざま

音楽を演奏するときに身についた「俯瞰する力」が研究にも



PROFILE

若林隼平さん
今年の3月で東京大学大学院修士課程を修了予定。専門は情報システム工学。



まな角度からアプローチをするので、「多角的な視野が身につきましたし、それが研究にも役に立っていると思います」とも。



(上) 小4のときの発表会。(下) 大学院でAIロボットの研究を。



幼

幼稚園で習った歌を突然、家のピアノで弾き始めたのがきっかけで幼児科へ。「最初は習い事の1つという感じ。ただアンサンブルをしたことはよく覚えています」とはいえ、その後は中学から音楽大付属の学校へ。大学卒業後はピアニストや編曲家として活躍する傍ら、数年前、ストリートピアノで演奏する姿をYouTubeにアップしたところそれが大ヒット。

「僕の動画は見て楽しんでもらいたいんです。それには自分が楽しむことが一番。ヤマハのレッスンで育まれた、音楽を楽しむことも含めての柔軟な考えが、今の活動につながっています」。

(左)小学生の頃の発表会。(右)2021年、サントリーホールで開催されたソロコンサートのときのもの。



アンサンブルや即興演奏の経験が今の動画作りにもつながっています

PROFILE
ピアニスト、キーボーディスト、作曲家、編曲家
菊池亮太さん のほかYouTuberとしても活躍中。



細く長く、そして「楽しく続ける力」で、今もレッスンを

折

り紙のピアノで遊んでいるのを見たお母様が「だったら習ってみたら？」と幼児科からスタート。そして30代の今までずっとヤマハでレッスンを続けています。

小学校の教諭をしており、「仕事でも楽器を弾くことが必要ですし、音楽の先生ではないですが、歌う楽しさを伝えられていると思います」とのこと。今は、同僚とセッションをしたり、コンクールに出場したりと自由に音楽とつき合っている



(上)小学校で授業中の様子。(下)幼児科時代のクラスコンサートにて。



そうで、「いろいろと楽しめているのは、細く長く音楽を続けてきたから。これからも続けていこうと思っています」。

PROFILE
廣田すみれさん
公立の小学校教諭。今は5年生のクラスを担当中。



集中力やリズム感が近代五種の競技にも役立ちました

小

学校5年生のときに、近代五種の強化選手に選ばれ、そちらに専念するまではヤマハにも通っていません。「本当は続けたかったんですが、5種類のスポーツの練習をするには時間がなくて……」。

その後も毎日自宅で楽器に向かうほど音楽が好きだったそう。「気持ちの切り替えにもなるし、リラックスできる時間でした」。また、特にヤマハで培った力として集中力とリズム感をあげてくれました。

「特にリズム感は、水泳や射撃など、一定のテンポが必要な競技ではとても重要なんです。今、またレッスンに通おうかと考え中だそう。」

PROFILE
黒須成美さん
ロンドンオリンピックで近代五種に出場。今は後輩の育成に関わっている。

彫刻家としての創作活動の深いところに影響が



PROFILE
彫刻家・大学講師。石を素材としたダイナミックな彫刻を専門としている。
北川太郎さん

「と

にかくやんちゃで、レッスンのときもオルガンの上を走り回って怒られた記憶しかない」とのことですが、それでも年子の弟と一緒に小学校低学年までヤマハに通っていました。

現在、短大で造形教育を教えており、「五感教育の大切さを感じている」とも。「音楽でも彫刻でも、柔らかい音、硬い音という表現をしますが、小さい時に柔らかいもの、硬いものをさわっていないと、そういう表現はできません。そういう意味では、音楽を習ったことが、自分の彫刻家としての活動にも深いところで影響を与えているのかなと思います」。



(上)エレクトーンフェスティバルに参加したときのもの。(下)近代五種競技の後進を育成中!



(上)1つ下の弟と当時の写真。(下)石から誕生した北川さんの作品。

SCORE

"こぶたぬきつねこ"

作詞：山本直純
作曲：山本直純
編曲：清澤久恵

※メロディーパートは、1オクターブ上で弾きましょう。

♩=108

メロディー

伴奏

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

206

207

208

209

210

211

212

213

214

215

216

217

218

219

220

221

222

223

224

225

226

227

228

229

230

231

232

233

234

235

236

237

238

239

240

241

242

243

244

245

246

247

248

249

250

251

252

253

254

255

256

257

258

259

260

261

262

263

264

265

266

267

268

269

270

271

272

273

274

275

276

277

278

279

280

281

282

283

284

285

286

287

288

289

290

291

292

293

294

295

296

297

298

299

300

301

302

303

304

305

306

307

308

309

310

311

312

313

314

315

316

317

318

319

320

321

322

323

324

325

326

327

328

329

330

331

332

333

334

335

336

337

338

339

340

341

342

343

344

345

346

347

348

349

350

351

352

353

354

355

356

357

358

359

360

361

362

363

364

365

366

367

368

369

370

371

372

373

374

375

376

377

378

379

380

381

382

383

384

385

386

387

388

389

390

391

392

393

394

395

396

397

398

399

400

401

402

403

404

405

406

407

408

409

410

411

412

413

414

415

416

417

418

419

420

421

422

423

424

425

426

427

428

429

430

431

432

433

434

435

436

437

438

439

440

441

442

443

444

445

446

447

448

449

450

451

452

453

454

455

456

457

458

459

460

461

462

463

464

465

466

467

468

469

470

471

472

473

474

475

476

477

478

479

480

481

482

483

484

485

486

487

488

489

490

491

492

493

494

495

496

497

498

499

500

501

502

503

504

505

506

507

508

509

510

511

512

513

514

515

516

517

518

519

520

521

522

523

524

525

526

527

528

529

530

531

532

533

534

535

536

537

538

539

540

541

542

543

544

545

546

547

548

549

550

551

552

553

554

555

556

557

558

559

560

561

562

563

564

565

566

567

568

569

570

571

572

573

574

575

576

577

578

579

580

581

582

583

584

585

586

587

588

589

590

591

592

593

594

595

596

597

598

599

600

601

602

603

604

605

606

607

608

609

610

611

612

613

614

615

616

617

618

619

620

621

622

623

624

625

626

627

628

629

630

631

632

633

634

635

636

637

638

639

640

641

642

643

644

645

646

647

648

649

650

651

652

653

654

655

656

657

658

659

660

661

662

663

664

665

666

667

668

669

670

671

672

673

674

675

676

677

678

679

680

681

682

683

684

685

686

687

688

689

690

691

692

693

694

695

696

697

698

699

700

701

702

703

704

705

706

707

708

709

710

711

712

713

714

715

716

717

718

719

720

721

722

723

724

725

726

727

728

729

730

731

732

733

734

735

736

737

738

739

740

741

742

743

744

745

746

747

748

749

750

751

752

753

754

755

756

757

758

759

760

761

762

763

764

765

766

767

768

769

770

771

772

773

774

775

776

777

778

779

780

781

782

783

784

785

786

787

788

789

790

791

792

793

794

795

796

797

798

799

800

801

802

803

804

805

806

807

808

809

810

811

812

813

814

815

816

817

818

819

820

821

822

823

824

825

826

827

828

829

830

831

832

833

834

835

836

837

838

839

840

841

842

843

844

845

846

847

848

849

850

851

852

853

854

855

856

857

858

859

860

861

862

863

864

865

866

867

868

869

870

871

872

873

874

875

876

877

878

879

880

881

882

883

884

885

886

887

888

889

890

891

892

893

894

895

896

897

898

899

900

901

902

903

904

905

906

907

908

909

910

911

912

913

914

915

916

917

918

919

920

921

922

923

924

925

926

927

928

929

930

931

932

933

934

935

936

937

938

939

940

941

942

943

944

945

946

947

948

949

950

951

952

953

954

955

956

957

958

959

960

961

962

963

964

965

966

967

968

969

970

971

972

973

974

975

976

977

978

979

980

981

982

983

984

985

986

987

988

989

990

991

992

993

994

995

996

997

998

999

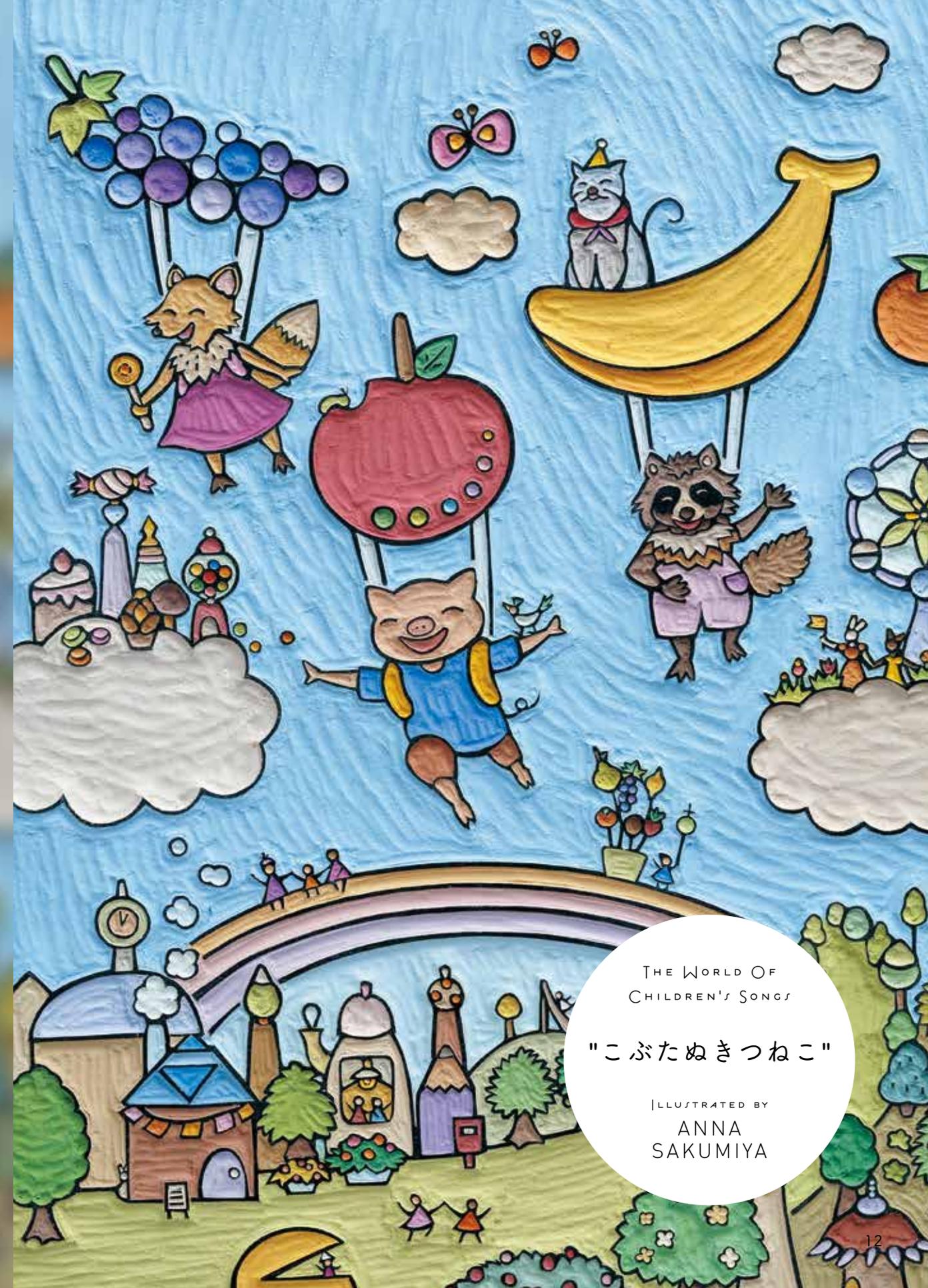
1000

JASRAC 出 2200076-201

How To Play

こうやって遊ぼう！

彫り絵作家として活躍中の作宮杏奈さんによる
精緻な作品です。メロディーを歌ったり弾いたり、
かけあいも楽しんでみましょう。



THE WORLD OF
CHILDREN'S SONGS

"こぶたぬきつねこ"

ILLUSTRATED BY
ANNA
SAKUMIYA

HUMOROUS POEM

おもしろヤマハ川柳

*

テーマ

「子育てあるある」



楽譜より
先生見つめる
我が息子

大阪府 ばちゆの母さん

お風呂場の
ミラーが楽譜に
早変わり

東京都 さこさん

ただいまの
あとは手洗い
エレクトーン

神奈川県 しおんさん

編集後記

この春にはコロナがおちついて、食事をしていると、どこからか、ピアノの音がきこえてきたりしてほしいものです。(アートディレクター寄藤文平) / コロナが始まってもう丸2年なんて信じられません。なんだか季節感のない毎日。今年の春こそお花見とかしたいです。(編集&ライター長谷川華) / 特集にご登場いただいたOBOGの方々。活躍の場はさまざまですが、子どものころからずっと好きなことがあることの大切さを感じました。私も好きなこと……、のんびり続けていこうと思います。(ヤマハ音楽振興会ぶらとも編集部N)

ぶらとも Vol.29 2022 春 令和4年4月1日発行 通算29号

特集イラスト：おかもとせいこ

撮影：森安照(木原増生さんインタビュー部分)

アートディレクション：寄藤文平

デザイン：三浦裕一朗(文々研)

周佐直彰(Mo-Green Co.,Ltd.)

佐藤里穂(Mo-Green Co.,Ltd.)

古屋郁美(文平銀座)

文：下関崇子、長谷川華

企画・編集協力：門前貴裕(株式会社トド・プレス)

長谷川華

印刷：共同印刷マーケティングソリューションズ株式会社

発行所：一般財団法人ヤマハ音楽振興会

〒153-8666 目黒区下目黒 3-24-22 ☎0570-075-808

発行人：大池真人

次号も
お楽しみに！



WANTED

『アンケート&お便り』募集！

『ぶらとも Vol.29』の記事について、みなさんのご感想、ご意見を募集中です。『ぶらとも』と一緒に作ってくれる『ぶらとも隊』への応募もこちらから！

- ヤマハ音楽教室や子育てに関するエピソード
- ヤマハ音楽教室にまつわるそばかな疑問
- 子育てあるある川柳

を募集しています。

応募は以下のアドレスか QR コードから。

<https://jp.research.net/r/KBFPBST>

(応募は2022年5月末日まで)



いろいろ使える
大判ハンカチを
全員にプレゼント！



抽選で30名さまに
「ぶっふるマグネットシート」を
プレゼント！



【個人情報について】

いただいたお名前、ご住所、ご連絡先などは、誌面掲載のご連絡やプレゼントのお届けに必要な情報の確認に使用し、その他の目的では使用いたしません。